

ふれあい通信200号

9月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役 森輝和

よがよか

くまもと県民葬祭株式会社

ふれあい通信

200号

9月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役 森輝和

よがよか

くまもと県民葬祭株式会社

ふれあい通信

200号

9月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役 森輝和

よがよか

くまもと県民葬祭株式会社

ふれあい通信

200号

9月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役 森輝和

よがよか

くまもと県民葬祭株式会社

春夏秋冬

第174話

はら可し定て▼をを公さど設人ま神弔▼たるいな意がめて▼とを国こは来十葬
中も能喪めい法感行費れ、置のす面う葬意外てどがあた、岸が考民と膨、二儀今
止法でにらま的じうをて様や葬。でこ儀見交はを数っこ憲田正えのに大戦、年が月
す的し服れせにて必投い々諸儀安区和をが儀評あ多たと政総しれ理加な後に予二
べ根よすてんもい要入まな外が倍切、行多礼価げくこ、史理いば解え公二行定十
き抛うこい。国る性しす形国行元りそう数、がて寄と外上は判、が、費例わさ七
での。とま憲葬のにて。でかわ首をし目あた分いせ、交で国断こ得安へ目れれ日
あ面葬をす法のだ多まそ葬られ相つて的るだかまら国や最葬でのら倍税とたて、
るか儀強かで定とくでの儀のてのけ残はの長れすれ内経長にしまれ氏金の吉い安
とらの制ら内義思の改うの弔い場るさ、もい、がて外済期すよまての〜こ田ま倍
考も目す全心はい国めえ目意て合たれ故事だ弔、いか分間るう強い国がと茂す元
え、的る国の確ま民てでの的が献、めた人実け意功るら野首理か行な葬使。元。首
ま国のの民自立すが国巨は届花既と者をでとは績こ哀で相由。すいにわ国首昭相
す葬面もに由さ。疑葬額達く台にさが葬すい単にと悼功をとるこ対れ葬相和の
。儀か不対がれ問儀の成なの個れ精り。っなつ、の績務しことしるに以四国

つどう、語らう、心がかよう お葬式

ファミリースペース東京塚

FAMILY SPACE HIGASHI KYOZUKA

0077-78-1059

フリーコール

ホームページ 0077-78-1059 検索

www.0077-78-1059.com

ファミリースペース東京塚

灰塚バス停前

吉田医院

セブンイレブン

新外交通

ウエスト比企病院

スーパーキッド

尾ノ上小

9/24

慰霊祭参加と
要予約 現地見学ツアー

参加無料

お申し込み
詳細は...
こちらから

途中「道の駅あそ望の郷」で1時間
(12:00~13:00)休憩予定

集合
場所
(時間)
市民会館前 10:30
ファミリースペース東京塚 11:00
※ファミリースペースでは
無料駐車場をご利用いただけます

自然葬が選ばれる理由

継承者が不要
(管理費や年会費もありません)

阿蘇五岳が一望できる環境
(国立公園特別地域内)

地目が墓地で安心

宗教や宗派を問わずご利用頂け
寄附なども一切ありません

Vol.7

バスツアー無料体験会

昼食付き 残席わずか のご案内

お申し込み
詳細は...
こちらから

参加資格

9/27

これまでに参加経験のない方
会員の方で参加経験のないお友達
の方などご一緒に参加される場合

私がご案内いたします

充分な感染対策を講じ実施いたします

月々の保険料 2,000円 定額 100万円 万一時は保険金

男性の方におすすめ 葬儀保険 千の風

年齢ごとの月額保険料(掛金) [100万円保障プランの場合]

15歳から49歳まで 月々 1,500円

50歳から69歳まで 月々 2,000円

80歳で 月々 5,000円

約 67円 1日あたりの保険料は ※1ヵ月30日の場合 無理なく備えることができます。

あなたの今の保険料がすぐわかる

資料請求はこちら

つどう、語らう、心がかよう お葬式

ファミリースペース東京塚

FAMILY SPACE HIGASHI KYOZUKA

0077-78-1059

フリーコール

ホームページ 0077-78-1059 検索

www.0077-78-1059.com

ファミリースペース東京塚

灰塚バス停前

吉田医院

セブンイレブン

新外交通

ウエスト比企病院

スーパーキッド

尾ノ上小

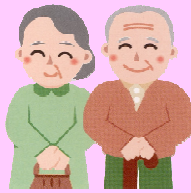
生きるよろこび

悠々倶楽部

by Kenmin sousai

ご入会のご案内

会員旅行もお葬式も
オトク
入会金だけで、掛金
や年会費なども…
ありません



①旅行が会員価格でオトク
一年を通じて、日帰りを中心にバスツアーを開催しています。ご参加の際、会員価格でご参加いただけます。

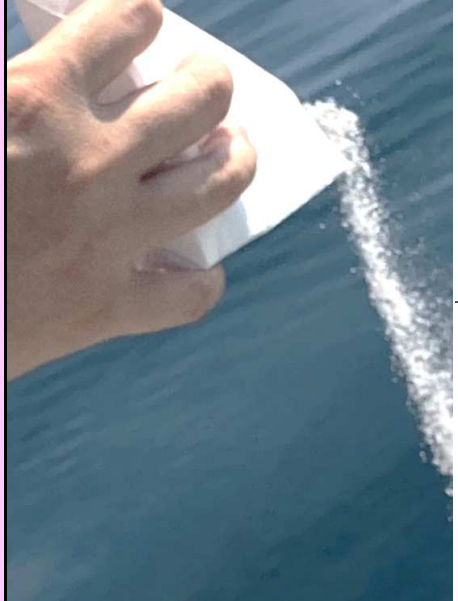


②お葬式が予約価格でオトク
当社をお葬式でご利用の際、生前予約価格でご利用いただけます。最大15万円の割引特典が受けられます。



③各種イベントの案内も





追悼クルーズ新登場

散骨海域を再び訪れる

るか当増扱は然
場ら社えをお葬海
合ごでてさ墓な洋
、要はいれ以ど散
大望おまる外、骨
地が客す方の最や
にあ様。が選近自

何5グルク悼海あコ悼加ビル訪
れ0をカルす域リ1クレス1れ
か分付ウ1るま、スルまもズる
かコ加オズ6で散の1し新1
ら1しッと0行骨設ズたたの追
おスタチ、分きし定は。にサ悼
選の1ンイの追たが2追追1ク

集くブ細た様5コ円ス用び
合だサはだま千1、がは頂
写さい弊けて円ス116け
真いと社まごでが560ま
は。をのす利220万分す
七左ごウ。用07分5コ。
月の覧エ詳しい名万の千1費

を回送忌ナ骨一のたニ
さ忌らクのを昨お追十
れのれル拡さ年客悼九
まク、1大れ九様ク日
シル今ズで、月でルに
た1年を一コにす1行
。ズ三見周口散。ズッ

葬儀費用でご家族に負担を
かけたくないあなたに！

はじめやすい
葬儀保険

葬儀費用に備える保険期間1年の「掛捨て型死亡保険」 無配当1年定期保険(保険金建)

満89歳まで
お申込可能※1

医師の診査
不要※1

資料請求されると抽選で100名様に
**但馬牛を
プレゼント**

応募期間

2022年7月1日～2022年9月30日

※おひとりさま1回限りのご応募となります。
※期間内に資料請求された方が対象です。

当選発表

商品の発送をもって発表に変えさせていただきます。

詳細は、(株)メモリード・ライフのHP等をご覧ください。

【取扱代理店】
くまもと県民葬祭株式会社

【引受少額短期保険業者】株式会社メモリード・ライフ
(登録番号) 関東財務局長(少額短期保険)第18号
(承認番号) MLAD2207-12

女性の方へ 保険料がお手頃です!!

死亡保険金額 100万円の場合 (月払保険料/初年度)

満60歳(初年度) 女性の場合	※2	満60歳(初年度) 男性の場合	※2
月々	690円	月々	1,390円

契約年齢 (満年齢)	65歳	70歳	75歳	80歳
女性	980円	1,430円	2,320円	3,980円
男性	2,110円	3,380円	5,160円	8,180円

※1 簡単な告知書の記入が必要です。ご健康状態などにより、お引き受けできない場合があります。※2 保険料は掛捨てで、更新毎に通常上がります。死亡保険金額は更新後も変わりません。※3 死亡保険金額は30万円～300万円まで、10万円単位で設定できます。上記に記載のない年齢や死亡保険金額などについてはお問合せください。
●商品の詳細につきましては、「ご契約内容(契約概要)」[特に重要なお知らせ(注意喚起情報)]「ご契約のしおり・約款」を必ずご一読ください。またお客様が加入の公約年金(遺族年金)等社会保険から給付される死亡保障(年金ダイヤルまたはお近くの年金事務所にお問合せください。)についてもご留意のうえご確認ください。

ふれあい通信 9月号 (2)

ふれあい通信200号特集 これまでのあゆみ

2006年5月に創刊号として発行した当社の機関紙「ふれあい通信」。旅行やイベントの案内、当社の今、取り組みなどをご紹介します。200号の発行にあたり、これまでのあゆみを振り返ってみます。



第1世代 (2006.05～2011.03)
創刊の2006年5月号から、11年3月の通巻63号までの紙面です。
A3版の片面モノクロ印刷で、当時リビング新聞に広告を掲載していた原稿なども紹介していました。創刊号では、悠々倶楽部の第2回と第3回のバスツアー案内の掲載もあり、ちょうど悠々倶楽部バスツアーのスタート時期と同じだったことを、懐かしく思い出されます。
発刊当初は自社斎場がなく、公共の熊本市斎場を利用する頻度が高かったことからリビング新聞広告も、その話題が中心でした。



第2世代 (2011.04～2013.09)
発刊5周年となることを機に2011年4月から、紙面は第1世代と同じA3片面モノクロ印刷ですが、題字の部分が変更(現行版と同じロゴ)になりました。
時を同じくし、当社のホームページも全面改訂を行い、ウェブ版のふれあい通信も創刊号からのバックナンバー全てが閲覧できるようにしました。
07年8月から、時節の話題を取り上げ意見や主張など書く「春夏秋冬」のコーナーをスタートし、新紙面では前月に発災した東日本大震災について書いています。
記事中には義援金をお送りした話題も掲載していました。



第3X世代 (2013.10～2019.03)
2013年10月の通巻第94号から第3X世代となり、現行と同じA3両面フルカラー印刷の4面構成となりました。両面印刷化に伴い情報量が増え、カラー印刷となったことで、写真なども見やすくなりました。
第3X世代スタートと同じ時期に自社バスを購入、従来の大型バスによるツアーから、20名様程度の小グループツアーに移行した時期でもありました。
あそ自然葬の里では、ファミリータイプの区画が新たに加わり、ご利用者が急速に増加したのもこの頃でした。



第3Y世代 (2019.04～現在)
2019年4月の通巻第159号から現行の第3Y世代となりました。
第3Y世代は、記事の文字を教科書体に変更すると同時にサイズを少し大きくし、用紙も厚手のマット紙に変更することで、読みやすさが改善されました。
新紙面のトップ記事は、希望者が増加傾向にあった海洋散骨について、どんなものなのかを実際に体験していただく体験クルーズを開催した様子を紹介したもので、これを機に海洋散骨をご利用いただく方が増えてきました。

COMING
SOON

第3Z世代
2022年10月の通巻第201号から第3Z世代となります。
第3Z世代は、レイアウトを見直し、内容もこれまで以上に充実を図る予定です。
どうぞご期待ください。